

特集 子ども議会

子ども議会を通して感じたこと。



勉強になった子ども議会



長張萌花さん
(長丘小)

今日は、子ども議会をするため初めて市役所の議場に入りました。

私達の代表は、「中学校の部の活の朝練を廃止しないでほしい」という質問をしました。それに答えてくれたのは、小嶋教育長さんでした。教育長さんは、「部活動の練習時間を1日

2時間、長くても3時間以内に決めていきます。短い時間で効果的にすることが大事です。」とおっしゃっていました。分かりやすい言葉でやさしく答えてくださって、とても良かったです。

長丘小の他の代表が、「メディアアカウントロールを中野市じゅうに」という質問をしたら、教育長さんは、「中野市のリーダーとして、がんばってください」と答えてくださって、これからがんばろうと思いました。

私は、子ども議会を通して、真剣に考えてくれている市長さん教育長さんなどに、感謝したいいけないと思いました。

初体験の子ども議会



丸山裕土さん
(平岡小)

今日、平岡小、長丘小、科野小、倭小学校の人たちで、議場をお借りして、子ども議会をしました。質問者は、すごく緊張したと思います。ほくは質問者ではなかったけれど、緊張しました。第一部、第二部は、スクリーンで見えていました。ちよっと早

口な人もいましたが、上手に発言できていたと思いました。第三部、第四部は、いよいよ議場に入りました。イスが思った以上にフカフカでした。

一番共感したのが、武田実咲さんの「保健所などから引き取った動物を専門に売るペットショップを中野市にも」です。ぼくも動物は大好きです。「殺処分されるのなら、飼ってあげたい!」と思いました。もし、そのような施設ができるのであれば、早めにつくってほしいです。子ども議会は、とてもいい経験になりました。

ためになった子ども議会



高橋有沙さん
(科野小)

私は初めて中野市議会の議場に入り、子ども議会に参加しました。私たちのグループは「小さな動物とふれあえる広場をつくってほしい」という質問をし、市長さんが分かりやすく答弁をして下さいました。他の代表の人は、内容が細かくまとめられていたり、その人の思いがうま

く込められていたりして、すごいと思いました。学校での活動をもとに意見として発表しているものもあり、いろんな考えを知る機会となって良かったです。どの質問者も堂々とした態度で、はきはきと発表し伝えていて、述べ方に工夫しているなと思いました。市長さんや教育長さんの答弁を聞き、私は願いを実現するためには難しい面がいろいろあるけれど、私たちの質問に市全体で一斉けん命考えて下さっていることが分かりました。いい経験をしたので、これからの市政についてより興味をもっていきたいです。

中野市をより住みやすい中野市に



豊田そらさん
(倭小)

私たちは、自分たちの住んでいるこの中野市をよりよく、住みやすい中野市にするために子ども議会を行いました。子ども議会では、科野小学校・池田有沙さんの質問「小さな動物とふれあえる広場を作ってほしい」

や、長丘小学校・吉家侑加さんの質問の「メディアアカウントロールを中野市じゅうに広めよう」など活発な質問をしていました。それに対して、市長さんや、教育長さんたちは、私たち小学生に分かりやすい言葉を使ったり、難しい言葉を分かりやすい言葉に変えたりして、質問に対しての答えを返して下さいました。子ども議会に参加して、各学校の質問から中野市には「こんなに危険があるんだな。今はその願いがかなわなくても今後かなえばいいな」と思いました。

12月市議会定例会報告

12月市議会定例会が、昨年11月28日から12月12日まで、15日間の会期で開催されました。

この議会では、専決処分^{せんけつしゅぶん}の報告1件、条例案11件、予算案7件、事件案2件、人事案1件の合わせて22件が審議されました。また、議員提案による意見書などについても審議されました。

条例



「中野市特別職の職員等の給与に関する条例」の一部改正
人事院勧告に基づく特別職の国家公務員の期末手当の改定に準じ、市長、副市長、教育長および議会議員の期末手当の改定を行うため、また、消防団の処遇改善を図るため消防団員の報酬の一部改正を行うため、所要の改正を行いました。

「中野市一般職の職員の給与に関する条例」の一部改正
人事院勧告に基づく一般職の国家公務員の給与の改定に準じ、本市の一般職の給与、通勤手当、勤勉手当等の改定を行うため、所要の改正を行いました。

「中野市職員の退職手当に関する条例」の一部改正
人事院勧告に基づく国家公務員の退職手当の改定に準じ、本市の一般職の退職手当の調整額などの改定を行うため、所要の改正を行いました。

「中野市国民健康保険条例」の一部改正

「健康保険法施行令」の改正に伴い、出産育児一時金の金額が引き上げられることから、所要の改正を行いました。

「中野市放課後児童クラブ条例」の一部改正
放課後児童健全育成事業として実施している放課後児童教室、児童クラブなどについて、放課後児童クラブとして統一して運営することとしたため、所要の改正を行いました。

「中野市保育所条例」の一部改正
西町地籍に開所する保育所の名称および位置を定めるため、また、子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、本条例における用語の整理を行うなど所要の改正を行いました。

「中野市霊園の設置及び管理に関する条例」の制定
一般社団法人中野市産業公社から移管される霊園について、公の施設として設置および管理に関し必要な事項を定めるため、新たに条例を制定しました。

「中野市豊田ふるさと交流館条例」の一部改正
施設の適正かつ効率的な管理運営を図ることを目的に、休業日および開館時間の改定を行うため、所要の改正を行いました。

補正予算

《一般会計(第5号)》

平成26年度の一般会計予算に、1億651万余円を追加し、補正後の予算総額を206億5730万余円としました。主な歳出の内容は次のとおりです。

《総務費》

●自治会振興事業費で、栗林区の公会堂を改修する経費として157万円の増額

●企画管理事業費で、ふるさと寄附金の増に伴い、ふるさと振興基金積立金3050万円の増額

●都市交流(故郷のふるさと)情報発信事業費で、ふるさと寄附金をお寄せいただいた寄附者への謝礼経費として1030万円の増額等

《消防費》

●消防団員人件費及び消防団運営事業費で、消防団員の処遇改善を図るため、報酬および災害出場に係る報償金94万余円の増額

《教育費》

●小学校一般教育振興事業費で、平成27年度から使用する教科書が改訂されることから、教師用の教科書および指導書の購入費として

3970万余円の追加

《一般会計(第6号)》

信濃中野税務署から所得税などを適切に源泉徴収し、納付しているか自己点検するように行政指導があり、自己点検の結果、源泉所得税の徴収不足が判明し、不足額に対応するため、平成26年度の一般会計予算に644万余円を追加し、補正後の予算総額を206億6374万余円としました。主な歳出の内容は次の通りです。

《総務費》

●会計管理事務費で、納付すべき源泉所得税相当額のほか、不納付加算税および延滞税として644万余円の追加

指定管理者の指定

中野市多目的サッカー場の指定管理者の指定について、議会の議決を得ました。

人事

《中野財産区管理委員》

荒井幸一委員の後任に荒井隆司氏を選任することに議会の同意を得ました。